

大阪市コンプライアンス白書（令和5年度版）【概要版】

●大阪市で考える「コンプライアンス」の意味

法令等をしっかり守ることを基本とし、全体の奉仕者として、法令の奥にある市民の要請を理解し、これに応えていくこと



市民から信頼される市政運営に向けて
コンプライアンスの確保のための組織的な仕組みづくりや
職員のコンプライアンス意識の向上

●令和5年度の実施結果

公益通報制度の運用

- 通報件数は依然として多い状況であるが、公益通報の処理について適正な進捗管理を行った。
 - ＝次年度への処理継続件数が減少（令和4年度末 83 件→令和5年度末 56 件）
- 違法又は不適正な事実が認められた案件 23 件について、是正・再発防止措置がとられていることを確認
 - ＝公益通報制度が公正な職務の執行に寄与

課題

☆引き続き調査審議の公正性の確保と迅速化が必要

☆服務規律確保のための必要な取組の継続

不当要求行為への対応

- 職員に対する「行政対象暴力対応研修」は実践的な内容であったとの受講者の評価
 - ＝有効な取組

課題

☆不当要求行為に対する取組について、引き続きテーマを絞った研修の実施

職員のコンプライアンス意識向上のための取組

- 「日々の業務を執行するにあたって、コンプライアンスを意識している」職員の割合が高水準を維持
＝コンプライアンス意識向上のための取組に一定の成果

課題

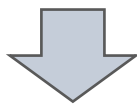
- ☆コンプライアンス違反を発生させないためのコンプライアンス確保に向けた取組の継続

★令和5年度のコンプライアンス確保の取組に対する全体評価★ (職員アンケートの結果より)

- アンケートの各項目の結果がおおむね良好な状態を維持
＝コンプライアンス確保のための各種取組の効果的な実施、定着
- 「日々の業務を執行するにあたって、コンプライアンスを意識している」職員の割合が高水準を維持
＝個々の職員のコンプライアンス意識の定着

課題

- ☆コンプライアンス違反を発生させないための、コンプライアンス確保の取組の継続



●令和6年度の取組内容

- ☒ 公益通報案件の着実な処理
- ☒ 不当要求行為対応等の認知率向上
- ☒ 上司の役割を意識した取組の推進
- ☒ 職場等の実態に応じた取組の推進